

注目の団体

月例会と年1回の合宿で勉強会

25年超の歴史を誇る
オーナー団体・日本不
動産経営協会（JRMA）。

2007年9月現在、87人
の会員が加入している。

JRMAは営利を目的と
しない「不動産実践勉強会」
をうたい、建築メーカー・

不動産会社から完全に独立
した団体。会員の年齢層は
30、60代と幅広く親から不
動産を相続した2、3代目
家主も少なくない。最近の
不動産投資ブームの影響か、

若手オーナーも増えており、
20代後半の会員もいる。

主な活動は月例会と年1
回の合宿。月例会では新人
会員による発表会のほか、
専門家によるセミナーが行
われる。

発表会では、会員が40分
程度で自らの賃貸経営法に
ついてのプレゼンを行う。
特徴としては、発表者に対
し他会員への徹底した情報
の開示が求められること。

発表者ひとりにつき毎回10
分程度の質疑応答の時間を
取っているが、物件管理や
掃除の方法、入居者選定の
方法など、質疑応答は詳細
にわたる。

「同じ家主の立場からの
質問を受けることで、経営
のヒントを得る発表者も少
なくないですよ」と目黒神
谷会長は話す。

セミナー講師はカリスマ
オーナーや弁護士、リノベ
ーション事業や高齢者住宅
の専門家、地方の有力不動
産会社など多岐にわたる。



▲2007年度合宿の様子

また、JRMA会員で「専
業主婦が10年連続入居率
99%にしたアバマン経営法」
の著書がある安藤泉オーナ
ーや、賃貸住宅フェアでセ
ミナー講師を務めた菅完治
オーナーなどのカリスマ家主
から知識を吸収できる。

同会に参加するには、入
会金5万円と、年会費3万
円の初期費用が必要。他の
オーナー会とは違い、入会
に一定の基準を設定。「会の
レベル維持や規模の適正性
からメンバー選定」をして
いるという。

JRMAの特色

- ・ 設立から25年以上が経つ、オーナー団体の草分け
- ・ 不動産経営の実践勉強会。不動産会社、政治、宗教から独立。
- ・ 会員相互でギブアンドテイクの情報交換。
- ・ 著名なカリスマオーナーの話が直接聞ける。